



# 商工会だより4月号

発行日 令和7年4月10日



## 新年度のご挨拶

昨年の5月に会長に就任して早くも1年が経とうとしております。これまで会員の皆様をはじめ職員の方々のご協力のおかげで1年全うすることができましたことに厚くお礼を申し上げます。

とかくこの一年間、会長職の大変さ、重要さ、責任を身に染みて感じました。

4月よりまた新たな年度がスタートしたわけですが、この一年間で本商工会の抱える問題点や今後に向けての課題、様々な業務執行の見直し、円滑化等全体像がほぼ見えてきたように思います。今年はできるところから一歩前進させていけるように努力したいと思っております。

特に現状、加茂まつり、山城まつり、木の津まつりを個々に開催しておりますが、それを一本化する方向で各実行委員会で検討しており、市の意向との兼ね合い、また市民の皆様のご意見も考慮して慎重により良い方向性を見い出していきたいと思っております。

昨今、SNSやAI等の急速な発展に伴い あらゆる分野で事業形態が変化しております。そのような時代の変化に迅速に対応すべく、情報収集や会員の皆様への情報提供も行っていきたいと考えておりますのでこの1年間よろしくお願いたします。

結びに 会員の皆様のご健勝とご事業の益々のご繁栄を祈念いたします。



木津川市商工会会長  
大倉 竹次

### 行事予定

内 容	開催日時	開催場所
相楽地区商工会女性部連合会総会	4月 14日 (月) 12:00~	芳兵衛
相楽地区商工会青年部連合会総会	4月 18日 (金) 18:00~	芳兵衛
木津川市商工会壮青年部通常総会	4月 24日 (木) 18:00~	芳兵衛
京都府商工会青年部連合会通常総会	4月 25日 (金) 15:00~	ホテルグランヴィア京都
木津川市商工会通常総代会	5月 21日 (水) 13:30~	木津川市商工会本所

- 商  
工  
会  
だ  
よ  
り  
目  
次
- 2.3ページ目 知恵の経営報告認証制度について、労働保険年度更新のお知らせ
  - 4ページ目 経営発達支援計画に係る事業実績評価委員会の報告について
  - 5ページ目 商工合同研修旅行の報告、ものづくりフェア事業報告
  - 6.7ページ目 退職・異動のお知らせ、新入職員のご紹介
  - 8ページ目 新会員様のご紹介

【編集 山寄】

発行者 木津川市商工会  
木津川市木津南垣外83-3

TEL: 0774-72-3801  
FAX: 0774-72-6564  
メール: kizugawa-sci@kyoto-fsci.or.jp  
URL: <https://kizugawa.kyoto-fsci.or.jp>



# 京都府「知恵の経営」実践モデル企業認証

「知恵」には、顧客との強いつながりや技術力、経験の蓄積から生まれたノウハウ、企業理念、支援者との関係といった、財務諸表だけでは十分に表現することができない多様な要素があります。「知恵の経営」報告書を作成することで、自らの「知恵」を認識し、効果的に組み合わせ活用・見える化(=魅せる化)することによって、経営課題を克服したり、収益につなげる経営を実践するために役立ちます。

情報技術や経済のグローバル化の進展によって、社会はめまぐるしく進化(変化)しています。改めて自社の「知恵」を見つめ直し、何を捨て何を残すのか、また何を新たに取り込んでいく必要があるのか、経営戦略を見直すきっかけとして、よい機会となります。

今回は、2社が京都府より承認されましたので、ご紹介させていただきます。

## 株式会社ヒツタイト 様



知恵の経営報告書の発表する中島社長

企 業 名	株式会社ヒツタイト
所 在 地	京都府木津川市鹿背山大木谷37番地
設 立	2022年2月22日
代 表 取 締 役	中島 和俊
H P	<a href="https://hittite.jp/">https://hittite.jp/</a>
経 営 理 念	理念・ビジョン 「宝や財となるような無二のものづくり」 方針 「不可能を可能にする挑戦」

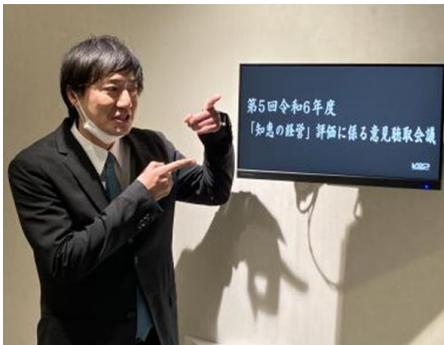
## 事業概要について

「HITTITE (ヒツタイト)」は、鉄の美術工芸品や、建材の製作、店舗・住宅のデザイン、施工までを手掛ける職人集団です。工房を構える京都府木津川市は、古都・奈良との県境に位置し、京都、宇治市に次ぐ国宝、重要文化財があります。理念に掲げるのは、そうした「宝」や「財」となるような「無二のものづくり」。後世に受け継ぐべき住環境づくりに寄与するため、妥協のない職人の技術や調和のとれたデザイン、人との縁を大切にしています。

製品は熟練した技能を持つ職人が工房で1点ずつ丁寧に作り上げ、量産品にはない個性と品質(Original Quality)を備えています。情報通信技術(ICT)や高性能な機械に依存せず、手作業でしか生み出せない、日本の伝統的な建築や美術工芸品のような「普遍的な価値」の創造を目指します。

## 将来ビジョンと事業展開について

HITTITEは鉄の技術を活かし、インテリア製品製造に留まらず、文化を創造する企業を目指します。既存事業の拡大として、半オーダー化や高単価製品の追加、店舗設計施工の強化を推進。新規事業では、和束町での民泊運営、溶接教室、ジャパンプランド「The Saw」の立ち上げを計画。5年後のミラノサローネ出展と海外拠点の確立を視野に、全国の職人と連携し唯一無二のブランドを育て、世界に挑戦します。



有限会社阪口  
代表取締役 阪口 正吾 氏

企 業 名	有限会社阪口
事 業 内 容	・ 葬祭業 ・ 生花小売業 ・ 一般貨物（霊柩）自動車運送事業
所 在 地	木津川市加茂町駅西一丁目5-3
E - m a i l	syogo5296@gmail.com
H P	http://luna-hall.jp/
経 営 理 念	人々の人生における様々なライフエンディングイベントをサポートし地域に貢献する

## 阪口氏の取り組み経緯及び感想

知恵の経営報告書は、私が事業承継をしたタイミングで縁があって作成しました。

弊社は、葬儀という形で周辺地域の皆様の人生の終わりに関わってきました。近年の葬祭業界は近年コロナ禍の影響もあり、かつてない程の大きな変化の時期を迎えています。お客様の意識や価値観の変化に伴い、お葬式のかたちや求められるサービスも実に多様化しつつあります。そんななか、報告書を作成していくうちに、弊社が今まで築いてきたもの、これまでの地域社会との関わり方、そして、これからの地域社会での新たな課題について深く掘り下げることが出来ました。

ここで気づくことが出来たことを生かし、初代から築いてきた信頼をより深められる様に、守るべきものは守り、時代の変化に合わせて変えていくべきものは変え、新しいことにもチャレンジをして常に進化し、地域社会に広く深く貢献し続けられる企業を目指します。

## 労働保険年度更新の時期になりました!

労働保険(労災保険・雇用保険)では、事業主が新年度の概算保険料と前年度の保険料を清算するため、確定保険料の申告・納付を行う「年度更新」が必要です。この手続きは労働保険制度を円滑に運営するために欠かせません。当事務組合に委託されている事業所については、事業主に代わり年度更新事務を行います。

つきましては、事業主の方々に早期かつ適正な申告・納付をしていただくため、「労働保険料算調資料」または「一括有期事業報告書(建設の事業)」を作成し、4月23日(水)までに来所いただき、お手続きをお願いいたします。期日までに来られない方や郵送・メール等での提出を希望される方は、お早めにご連絡ください。

### 令和7年度4月より雇用保険料率に変更になります

- ・ 一般の事業の雇用保険料率は14.5/1,000に改定されました
- ・ 建設の事業の雇用保険料率は17.5/1,000に改定されました
- ・ その他、令和7年度の雇用保険料率はネットにてお確かめください

<https://www.mhlw.go.jp/content/001401966.pdf>



# 経営発達支援計画に係る事業実績評価委員会 開催

小規模事業者支援法に基づき実施する本事業は、本会においては令和6年度を初年度とした5か年計画により取り組んできました。本年度、本会が取り組んだ事業実績の評価をいただくために事業実績評価委員会を下記のとおり開催しました。

## 評価委員

実施日 令和7年2月17日(月)午前10時00分～11時45分

委員長	吾郷 泰佑 氏	中小企業診断士
副委員長	大倉 竹次 氏	木津川市商工会 会長
委員	西村 文男 氏	木津川市マチオモイ部観光商工課 次長
委員	石黒 太郎 氏	京都府商工会連合会経営支援 課長
委員	高岡 伸行 氏	木津川市商工会 副会長



## ○開催報告

今年度は5か年計画の初年度であり、これまでの計画実施での課題抽出、また継続すべき点は踏襲し、さらなる地域の中小企業者への様々な施策を提案、活用した支援を実施しました。

経営支援員を代表し、田崎経営支援員から伴走型小規模事業者推進事業補助金を活用し、立命館大学との産学連携をした販路開拓事業の取組みについて事例発表を行い、その取組みに参画した4事業者の首都圏における商談を成立させることができた旨を報告しました。

### 【説明事項】

木津川市商工会経営発達支援報告について(令和7年1月末実績)

1. 地域の経済活動調査に関する事	評価 C
2. 需要動向調査に関する事	評価 A
3. 経営状況の分析に関する事	評価 A
4. 事業計画の策定支援に関する事	評価 C
5. 事業計画策定後の実施支援に関する事	評価 C
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	評価 A
7. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事	評価 B
8. 経営支援員等の資質向上等に関する事	評価 A
9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	評価 A
10. 地域経済の活性化に資する取組みに関する事	評価 B

## ○委員からの評価概要

- ・業種を絞った消費者アンケートを実施し、集約分析した結果を還元
- ・見える化事業として取り組んできた市内事業者マッチングの支援
- ・女性創業希望者多い地域であることから、女性限定としたセミナーを開催
- ・過去の創業セミナー受講者を対象としたフォローセミナーを開催
- ・販路支援に関しては、催事前、催事中、催事後における適当な支援
- ・積極的なプレスリリースにより、京都新聞の取材を受けることができた



など、これまでにない取り組みの実績、他の商工会でも類を見ない支援内容であり、また、それぞれの事業で一定の成果を出せたことは大いに評価できるとの意見を多数いただきました。これらの取り組みは今後も継続し、さらに様々な業種への水平展開も期待できます。他には、木津川市の産業競争力推進事業の活用、小規模事業者への展示会等の周知徹底、「やましろ」のネーミングのブランド化に期待しているとの意見がありました。

【檜垣】

## 技術と観光の現場から学ぶ商業部・工業部合同研修旅行

2月14日・15日の2日間、商業部と工業部の合同で岐阜県への研修旅行を実施しました。

まずは関市の福田刃物工業㈱を訪問し、刃物製造の現場を視察。高い技術力や地域産業の強みについて学びました。翌日は、犬山城の城下町を視察し、観光資源を利用した工夫や知恵が、今後の活動に活かせるヒントになったと思います。

また、商業部と工業部の交流も深まり、相互理解が進んだ有意義な研修となりました。

今回の参加者は、商業部 11名 工業部 10名 事務局 1名 の合計22名でした。  
【森井】



## 木津川市ものづくりフェア開催しました！

令和7年3月19日(水)・20日(木・祝)の2日間、イオンモール高の原2F「平安コート」にて、第12回木津川市ものづくりフェアを開催しました！今回のテーマは【革新と伝統の融合】。大福屋なかむら、京都すずなり屋(山田川いこい店)、ツクツク ハンドメイドソープ・カフェ、YOSA PARK Moon(JR木津店)、山城織物協同組合、株式会社京都サッス(OORDERMADE KITCHEN SUIBA)、枕の吉川ふとん、湘南スポーツ整体院京都の8事業者様にご出店いただき、バラエティ豊かなブースが並びました。

出店者同士の交流も活発に行われ、新たなつながりが生まれる場面も見られました。さらに、ご来場の皆様には各ブースで抽選券をお渡しし、イオンギフトカードや木津川市産のお菓子などが当たるガラポン抽選会を実施。ご参加いただいた皆様には楽しんでいただき、和やかな雰囲気の中で2日間を終えることができました。

ご出店いただいた皆様、ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました！



## 令和7年度 新入職員のご紹介 令和7年4月1日付

令和7年4月1日付で着任いたしました、佐々木基滋(きよし)と申します。

宇治市在住で、これまで和東茶の販路開拓支援に携わり、海外市場への展開に情熱を注いでまいりました。市場の可能性を広げる中で、地域資源の魅力を最大限に活かすことの重要性を実感しております。

会員の皆様と共に新たな挑戦に取り組み、地域経済の活性化に貢献したいと考えております。微力ながら全力を尽くしてまいりますので、どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



【経営支援員 佐々木】

## 令和7年度 新入職員のご紹介 令和7年4月1日付

木津川市商工会を拠点に、相楽地域ビジネスサポートセンターを担当する特別経営指導員の松田です。事業承継できずに廃業する企業を少しでも無くしたいという志のもと、約30年の会社員時代に得た法務、購買、秘書、財務の各業務経験を活かしつつ、中小企業診断士及び行政書士として中小企業支援に従事してきました。従来はご紹介を軸に個々の企業と出会いご支援してきましたが、個人の人脈だけでは出会える企業数に限りがあると痛感しています。その点、このたびは多くの企業と出会えることが期待され、胸を躍らせています。また木津川市で整体院を開業する男性、道の駅南山城村や茶源郷和東のPRに携わる女性と昨年偶々知り合い、ご縁も感じています。どうぞよろしくお願い致します。



【特別経営指導員 松田】

## 令和7年度 新入職員のご紹介 令和7年4月1日付

このたび、木津川市商工会でお世話になります諸勝文と申します。これまでも相談窓口やセミナーでお会いしたことがあるかと思いますが、今般、一層皆様の発展に貢献するべく、特別経営指導員として頑張っております。多様性に富んだ本市の地域ごとの特色を活かしつつ、事業者の皆さまに寄り添った支援を心がけてまいります。中小企業の皆さまが直面する資金繰りや成長投資に対応すべく、補助金申請や公的融資制度の活用など、中小企業ファイナンス分野を中心にサポートいたします。また、近年注目されている生成AIをはじめとしたデジタルツールの導入支援にも力を入れており、業務効率化や販路開拓などの課題解決にもご活用いただけます。

どんな小さなご相談でも構いませんので、ぜひお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。



【特別経営指導員 諸】

## 異動のお知らせ 令和7年3月31日付 経営支援員 伊藤 康馬

木津川市商工会には昨年の9月中旬に配属され、気が付けばあっという間に春が訪れました。初めは右も左も分からず戸惑う毎日でしたが、半年の歳月の中で、徐々に仕事に慣れ、顔なじみの会員様も増えて参りました。これから本格的に伴走支援ができると自負しておりました矢先に異動ということとなり、大変残念です。

この半年間は経営支援に留まらず、地域活性化のイベントとして、「木の津まつり」や「ものづくりフェア」にも携わらせていただき、やりがいのある貴重な経験を積むことができました。これらの経験は今後の大きな糧になると感じております。

4月からは京田辺市商工会にて勤務することになりました。同じ京都南部の地域であり、決して疎遠になることなく関わりは続くと思えます。木津川市での半年間の経験を活かし、更なる成長に繋げるべく、一層邁進して参ります。短い期間ではございましたが、会員事業者の皆様や商工会職員の皆様には心より感謝申し上げますと共に、皆様のご健勝を祈念いたしまして異動のご挨拶といたします。本当にありがとうございました。



## 退職のお知らせ 令和7年3月31日付 特別経営指導員 原 幸彦

この度、本年3月末付で相楽地域ビジネスサポートセンターの特別経営指導員を退任いたします。この場を借りて、退任のご挨拶を申し上げます。

令和3年夏から約3年8カ月、京都府の「金融・経営一体型支援体制強化事業」の推進役として、相楽地域内で全力疾走してきました。コロナ禍の混乱をはじめとする厳しい経営環境の中で、将来に向けて果敢にチャレンジしようとする会員事業者の皆様を、微力ながらも支援できたことは、私にとってのかけがえのない財産です。事業者の皆様と向き合うことを通じて、私自身がたくさん学びを得ることができました。

4月以降は民間の経営コンサルタントとして、法人・個人コンサルティングをはじめ、研修・セミナー講師、書籍・雑誌等の執筆、インターネットラジオ番組の企画・出演等の事業をより一層深掘りしていきます。立場は変わりますが、会員の皆様とのご縁が、何らかの形で続くようであればとても嬉しく思います。

最後に、木津川市商工会の会員様および商工会関係者の皆様のさらなるご活躍・ご発展を心より願っております。ありがとうございました。



## 退職のお知らせ 令和7年3月31日付 記帳指導職員 小森 充子

このたび、3月31日をもちまして退職させていただくことになりました。2年弱という短い間でしたが、会員の皆様、職員の皆様、大変お世話になりありがとうございました。数々の失敗もありご迷惑もおかけしました。今後は外から商工会と会員様を陰ながら応援してまいりたいと思っています。

本当にありがとうございました。